

# 2023年テレビ朝日 スポーツ放送賞

受賞者名	競技	表彰理由
テレビ朝日 スポーツ放送大賞		
大谷 翔平	野球	メジャーリーグ史上初の満票で2度目のMVP受賞。アジア人史上初のメジャーリーグホームラン王を獲得(44本)。さらにピッチャーとしても10勝をあげ、メジャーリーグ史上初となる2年連続二桁勝利・二桁ホームランを記録。その他、打撃ベストナインに与えられるシルバースラッガー賞や最優秀DHに送られるエドガー・マルティネス賞などメジャーな賞のほとんどを獲得。WBCでのMVPを皮切りに1年を通して日本中、世界中に明るい話題を届け続けた。
栗山 英樹	野球	史上最強との呼び声高いメンバーを率いて、WBCで待ジャパンを3大会ぶりの世界一に導いた。その戦いぶりは決勝のアメリカ戦で世帯視聴率42.4%をマーク、準々決勝のイタリア戦では世帯視聴率48.0%を獲得しWBCの放送史上最高を記録。テレビ史上に残る高視聴率を記録し、日本中に感動と興奮を届けた。
バスケットボール 男子日本代表	バスケットボール	沖縄で開催されたFIBAバスケットボールW杯2023において、日本男子バスケットボール、48年ぶりとなる自力での五輪出場を獲得した。歴史的な一戦となったカーボベルデ戦は、世帯視聴率22.9%の高視聴率を記録。日本バスケットボール界の大きな一歩となった。
テレビ朝日 スポーツ放送特別賞		
サッカー 日本代表	サッカー	日本サッカー史上初となるW杯後の監督続投となった森保ジャパン。その後は、歴代最多タイ記録となる国際Aマッチ8連勝で2023年を締めくくった。日本代表戦は、W杯直後のウルグアイ戦で世帯視聴率14.8%、26年W杯開催国のカナダ戦で15.1%、アジア2次予選ミャンマーとの初戦で12.5%と高視聴率を獲得。12日から開幕するAFCアジアカップでは3大会ぶりのアジア王座奪還を目指し、絶対に負けない戦いに挑む。
テレビ朝日 スポーツ放送奨励賞		
本多 灯	競泳	世界選手権 男子200mバタフライ 銅メダル(2大会連続メダル獲得) アジア大会 200mバタフライ(大会新)、400m個人メドレーの2冠
成田 実生	競泳	日本選手権 200m&400m個人メドレーで2冠 ジャパンオープン 200m&400m個人メドレー、200m背泳ぎで3冠
玉井 陸斗	飛込	世界選手権 高飛び込み 決勝進出 パリ五輪代表内定
吉田 陽菜	フィギュアスケート	GP中国大会 金メダル GPファイナル 3位
福島あゆみ (AYUMI)	ブレイキン	世界選手権 銀メダル
渡辺 勇大・東野 有紗	バドミントン	世界選手権 混合ダブルス 銅メダル(4大会連続表彰台)
内藤 哲也	プロレス	G1 CLIMAX優勝

※視聴率はビデオリサーチ調べ(関東地区)